## こがねい

平成18年 第3回定例会 第208号

平成18年(2006年) 11月14日発行

発行/小金井市議会

〒 184-8504 小金井市本町六丁目6番3号

議会報編集委員会

TEL(042)387-9947(直通)FAX(042)387-1225

小金井市ホームページアドレス

http://www.city.koganei.lg.jp/

10月14・15日に行われた市民まつり(小金井公園)

## 燃ごみの広域支援等に関して市長報告 ~ 市はごみ非常

配置します。

から報告がされたものです。 国分寺市との覚書の概要は、 覚書等について) する国分寺市との み広域支援等に関 市長報告 (可燃ご

を国分寺市で焼却することや小金井市の新焼却場建設までのスケジ 支援等に関する覚書が締結されたため、 したが、8月18日に国分寺市と小金井市との間で、ごみ処理の広! 会において、今後の小金井市のごみの処理方法の質疑がされてい 来年3月まで小金井市のごみの一部 、議会からの要望により市長 こみ処理の広域

や市民まつりでのごみ減量キャンペーンに参加して市民の皆さん 宣言が発令され、議会でも武蔵小金井駅前でのごみ減量の啓発活記 よる協議、地元住民への説明会、議会における手続などのスケジュ 1-ルを来年2月までに国分寺市に示すという内容となっています。 また、新焼却場の建設については、市民参加による検討委員会! 今後示していくとの報告がされました。 市報でもお知らせしていますが、10月1日にごみ非常事能

10 月 31 日

業について

砂川用水路の付け替え事

ジュー ルについて

新焼却場建設に係るスケ

8月25日

協議事項は、次のとおりでし

全員協議会を開催しました。

8月25日及び10月31日に、

全員協議会

・ルを、

認 定度

投所の組織を変更する条例を可決

黒字となりました。 き過去2番目の決算額となり、 過去2番目の決算額となり、実質収支額は8億9千¼万7千円の)となりました。この歳出決算規模は、平成4年度の53億円に次 33万6千円(前年度比3・6%増)、歳 実質収支額は8億9千46万7千円

歳入23億6千19万千円、 なお、国民健康保険等の5件の特別会計における決算の合計額 歳出37億千87万7千円となりました。

般会計補正予算

移行による補正、学童保育所に非常通報装置の設置、児童及び生徒立て、10月からの障害者自立支援法施行に伴う地域生活支援事業の (第2回) 5千円を追加し歳入歳出予算の総額 歳入歳出の予算総額に11億4千%|

の安全確保、安全管理の徹底を図るため小・中学校に防犯カメラシ ステムの設置等を計上しています。

とに政策・調整・行政経営・男女共同参画の4人の担当課長補佐5

29 28 27 10 日日日 2 日

本会議(委員会付託案 件の採決、議員提出議 決算特別委員会

決算特別委員会

の審議及び採決)

本会議(議案審議及び の採決、議員提出議案 採決、委員会付託案件

員会 議会運営委員会

26 22 日日

行財政改革調査特別委

21 日

駅周辺整備調査特別委

20 19 日日

予算特別委員会 建設環境委員会 厚生文教委員会 総務企画委員会

15 14 13日日日

案の審議、請願・陳情 の委員会付託)

案の採決、 議員提出議

本会議(一般質問、

11 日

本会議 (一般質問)

8 7 6 日日日

5 本会議(議案審議及び 本会議(議案審議) 陳情等採決)

4日

9月 定例会日誌

月4日に閉会しました。本定例会の概要は次のとおりです。

成

17

年

般会計の決算額は、歳入32億6

算

平成18年第3回定例会 (鈴木洋子議長) は9月1日に開会し、

平成18年第3回

▶ この議会報は古紙配合率100%、白色度70%の再生紙を使用しています。※ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。 この印刷物は、植物性インキ(石油系剤を利用するかわりに植物油を溶剤としたインキ)を使用しています。

案の審議及び採決)

月には全ての焼却炉を停止する予定-

7には全ての焼却炉を停止する予定と2月から順次焼却炉を停止し、来年3二枚橋焼却場は、老朽化のため本年

なっています。

議会でも、

一般質問や建設環境委員